



「もう私は死んでも
よいと見られる人間な
んでございませすが、少
しこの世に未練を持つ
ておりましたのはこう
してあなた様にお目にか
かるということがある
世ではできませんから
でございます。尼にな
りました功德で病気が
楽になりましたして、
こうしてあなた様の
御前へも出られたので
すから、もうこれで
阿弥陀様のお迎えも
快くお待ちすることが
できるでしょう」
などと言つて弱々しく
泣いた。

■ 参考

※功德【くわん】

※阿弥陀【あみだ】

(青空文庫のフリガナより)